



# 上北だより

305号  
平成27年11月30日  
練馬区立上石神井北小学校  
校長 市川 順康

「あとすこし」

校長 市川 順康

今年も残りわずかになりました。1年間、上北小では、各学年さまざまな学習活動に取り組みました。そして、その学習を終えるたびに、子供たちは、少しずつ成長することができました。日々の成長は、なかなか実感できないかもしれませんが、ふと振り返ったとき、目を見張る成長の姿に気が付くときがあります。

先日、テレビ番組で、「<sup>おおわにおんせん</sup>大鱧温泉もやし」が紹介されました。青森県で栽培される「幻のもやし」です。生産量も少なく、現地でもなかなか手に入らないのですが、350年前から栽培されて、その土地に受け継がれている伝統野菜です。ふつうのもやしも、条件が整うと、かなりのスピードで伸びていきますが、この「幻のもやし」の長さは、パスタの麺ほどの長さがあります。温泉の地熱を利用して、4日ほどでものすごい速さで伸びていきます。栄養豊富で、味も歯ごたえもしっかりしているので、いろいろな料理に活用されています。スーパースローカメラでその成長の姿を写すと、本当に力強くぐんぐん伸びていきます。人間の目だけでは、その成長を実感することができませんが、その力強さは驚異的です。『もやしっ子』などという言葉もありますが、このようなもやしもあるということは、もやしに対する認識を変えていかなければなりません。

他の植物でも同様ですが、成長のための環境を整えることで、その生命を最大限に、開花させます。

1日1日は、長いようで短く、1年も長いようで短い。そして、月日、時間の積み重ねで、人間は確実に成長していきます。その時、その時を大事に、そして成長を信じて「あとすこし、あとすこし」と目標に近づくように毎日を過ごすことの大切さを改めて実感します。

『FUNKY MONKEY BABYS』「あとひとつ」の歌の歌詞で

あと一粒の涙で 一言の勇気で 願いが叶うその時が来るって  
僕は信じているから 君もあきらめないでいて  
何度でもこの両手を あの空へ

というのがあります。大リーガー、田中将大選手の、バッターボックスに入るときに歌です。元気づけられる詩で、聞くとわたしは、涙と勇気が出ます。自分を信じて、そして子供たちを信じて、先生方、地域や保護者の皆様に信じて、たくさんの成果を出すことができた年でした。来年も、あとすこしの成長を積み重ね、大きな成長につなげていきたい、そして、練馬区立上石神井北小学校開校55周年を迎える次の年の発展につなげていきたいと考えております。引き続き、ご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

## 12月・1月の行事予定

- 1日(火) 学芸会リハーサル 安全指導
- 2日(水) 教育会一斉研究日のため4時間授業
- 4日(金) 学芸会(児童鑑賞日)5時間授業
- 5日(土) 学芸会(保護者鑑賞日)5時間授業
- 7日(月) 振替休業日
- 9日(水) 避難訓練
- 10日(木) カリオスタット<5年>委員会活動のため  
5、6年のみ6時間授業
- 11日(金) 4時間授業  
研究授業のため3年2組のみ5時間授業
- 12日(土) 3時間授業

- 14日(月) クラブ活動
- 15日(火) 個人面談①
- 16日(水) 個人面談②
- 17日(木) 個人面談③
- 18日(金) 個人面談④
- 21日(月) 個人面談⑤
- 23日(水) 天皇誕生日
- 24日(木) 5時間授業
- 25日(金) 全校朝会 5時間授業  
社会科見学<6年>

- \*平成28年1月\*\*\*\*\*
- 8日(金) 全校朝会 5時間授業
  - 9日(土) もちつき大会<6年>

